

連載第11回 横浜市会議員 たけのうち猛 市民とともに

熊本地震の教訓②

がけ地の防災対策を考える

4月14日から

です。

始まった熊本地震は、2ヶ月近く経った現在も活発な余震活動が続いており、予断を許さない状況が続いております。あらためて被災者の皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

Q・土砂崩れによる被害も深刻

A. 横浜市では市内約9800か所のがけ地について、平成26年度から29年度までの4

か年で、現地調査を行っています(金沢区内は昨年終了)。現地調査により得られた詳細な情報は、「がけ地のカルテ」としてまとめ

られていきますので、これを基に、大雨や巨風、地震等ががけ崩れが発生するおそれや、崩れ

た土砂が家屋等に影響する範囲などをあらかじめ想定し、的確な避

難勧告対象区域の選定を進めるとともに、がけ地の所有者が行う改善に繋げて参ります。

Q. 具体的な対応はどうでしょうか。

A. 神奈川県指定した急傾斜地崩壊危険区域においては、順次崩壊防止工事を行っていると

外、個人の所有するがけ地についても、一定の条件のもと、横浜市による改善のための補助金制度があり、「がけ地防災対策工事助成」では工事費の3分の1以内で最大400万円、「がけ地減災対策工事助成」では対策

50万〜100万円を限度とする助成を行っています。

※詳しくは横浜市建築局建築防災課・がけ防災担当まで。

045(671)2648

Q. 積極的に活用して頂きたいですね。

A. ただし、こうした工事は、発生頻度の高い「表層崩壊」から人命を守るためのものです。大規模地震や長期間に渡る降雨などにより発生することのある「深層崩壊」までを対

象にしたものではなく、絶対に安全という訳ではありません。気象情報や災害関連の情報に注意し、危険を感じたらすぐに安全な場所に避難することが大切です。

横濱市議員 たけのうち猛

＜ご相談・ご連絡先＞
公明党金沢支部事務所:
金沢区富岡西 3-38-1-101
TEL: 080-9804-9782
FAX: 045-345-4345
✉ info@takenouchi-takeshi.com
http://www.takenouchi-takeshi.com/

横濱市議員 たけのうち猛

横濱市議員 たけのうち猛

横濱市議員 たけのうち猛

横濱市議員 たけのうち猛



横濱市議員

たけのうち猛

＜ご相談・ご連絡先＞

公明党金沢支部事務所:

金沢区富岡西 3-38-1-101

TEL: 080-9804-9782

FAX: 045-345-4345

✉ info@takenouchi-takeshi.com

http://www.takenouchi-takeshi.com/